

## 外国語表現の能力（話すこと）

### プロトタイプ A

#### 単元：

BOOK 1, LESSON 1

#### 評価の観点（技能）：

外国語表現の能力（話すこと）

#### 評価規準：

自分の名前を紹介したり，自分の気持ちや状態を説明したりすることができる。

#### 評価方法：

【スピーキングテスト】be 動詞 am / are を含む文を使って，あいさつ，名前，出身地，気持ちや状態を説明させ，その出来を評価する。

順番にクラスの前に立たせ，与えられたカードに基づいて，登場人物になったつもりで自己紹介させる。また，Are you hungry [tired, thirsty, hot]? と 2 つ質問をし，カードにしたがって答えさせる。

#### 留意点

2 つの質問は肯定文と否定文の使用を求めるものとする。また，質問に答えるときは，Yes, I am. / No, I'm not. だけでなく，Yes, I am. I am ~. のように長く答えるように促す。

#### 評価基準：A・B・C の 3 段階

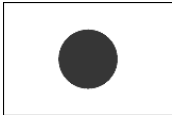
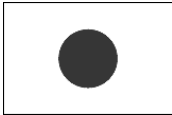



A：相手の目を見ながら，適切な音量と明瞭さで堂々と話することができる。

B：時折下を向くなどし，音量や明瞭さにも一部課題があるが，内容はほぼ正確に伝えることができる。

C：音量・明瞭さともに不十分で，内容を正確に伝えることができない。

**評価課題：**

カードを 1 枚引き、そこに書かれた人物になったつもりで自己紹介を下さい。あいさつ、名前、出身地を英語で紹介すること。その後、先生が気持ちや状況について質問します。カードの人物になったつもりで、カードにしたがって答え下さい。

カード 1	カード 2	カード 3	カード 4	カード 5
<b>Tanaka Kumi</b>  出身：日本 気持ちや状況 hungry tired × thirsty hot ×	<b>Kato Ken</b>  出身：日本 気持ちや状況 hungry tired thirsty × hot ×	<b>Paul Green</b>  出身：アメリカ 気持ちや状況 hungry × tired × thirsty hot	<b>Emma Simmons</b>  出身：オーストラリア 気持ちや状況 hungry tired × thirsty × hot	<b>Yang Meiling</b>  出身：中国 気持ちや状況 hungry × tired thirsty hot ×

**解答例：**

カード 1 を引いた生徒

**【自己紹介】**

生徒: Hello.

I am Tanaka Kumi.

I'm from Japan.

**【Q&A】**

Teacher: Are you hungry?

生徒: Yes, I am. I am hungry.

Teacher: Are you hot?

生徒: No, I'm not. I'm not hot.

(カード 2~5 は省略)

**留意点**

入門期であることから、主として適切な音量や明瞭さで話することができるかどうかを評価する。また、本 LESSON では、「適切な音量や明瞭さで話すこと」を評価規準としているため、I'm from USA. のように the が脱落していても減点しない。